

特典⑨



親から子へ贈る 「前日メッセージ」

8つの質問に答えるだけ。
不安を勇気に変える、魔法の手紙ワーク



この資料は、直前で緊張しているお子さんに「安心」と「自信」を届けるための手紙作成キットです。

1

ワークに答える

3~4ページ目の質問に答えてみてください。箇条書きやメモ書きで構いません。

2

わが子へ手紙を書く

書いた答えをつなげると、自然とストーリーのある手紙になります。サンプルを参考にしてください。

3

前日・当日に渡す

試験前日の夜、または当日の朝に手渡してください。「お守り代わり」になります。

💡 書くときのポイント

短くても、字が綺麗でなくても大丈夫です。
「事実（エピソード）」+「あなたの感情（嬉しかった等）」で書くと、心に響きます。

お手紙の用紙は、ご自身でお好きなものをご用意ください。

① ワークシート案（保護者記入用 1/2）



※それぞれ1～3行でOK。短いほど、伝わりやすい手紙になります。
このシートを埋めるだけで、感動の手紙に変換できる構成になっています。

① 受験勉強を始めたのはいつ頃ですか？

Blank area for writing the answer to question 1.

② なぜ受験をしようと思いましたか？

Blank area for writing the answer to question 2.

③ 学習を始めて、大変だったことは何ですか？

Blank area for writing the answer to question 3.

④ その“大変さ”を、どう乗り越えましたか？

Blank area for writing the answer to question 4.

① ワークシート案（保護者記入用 2/2）



5 特に成長したと感じる点はどこですか？

6 「嬉しかったこと」「良かったこと」は何ですか？

7 合格でも不合格でも、伝えたい言葉は？

8 前日だからこそ伝えたい“ひとこと”は？

② ワークシート記入例（サンプル）

【1】いつ頃？ 小4の春ごろ、あなたが「もっと勉強できるようになりたい」と言った頃。

【2】理由は？ あなたが興味を持った学校を見学して、「ここに通いたい」と言ったから。

【3】大変だったこと 算数の文章問題がなかなか安定せず、涙をこらえて問題と向き合っていたこと。

【4】どう乗り越えた？ できない問題を諦めず、毎日少しずつ解き直しを続けていた姿。

【5】成長した点 わからなくても逃げずに向き合える強さと、計画を続ける習慣がついたこと。

【6】嬉しかったこと 「前より解けるようになったよ」と自分から知らせてくれたとき。

【7】伝えたい言葉 結果より、ここまで努力し続けたあなたを心から誇りに思うということ。

【8】ひとこと 明日もいつも通りで大丈夫。あなたなら大丈夫。

③ 完成お手紙例



〇〇へ

小4の春、あなたが「もっと勉強できるようになりたい」と話してくれた頃から、私たちの受験生活が始まったね。あの日のあなたのまっすぐな気持ちが、ずっと私の心にも残っています。

学校見学に行ったとき、「ここに通いたい」と目を輝かせていた姿を、今でもはっきり覚えています。あの気持ちが、今日までがんばってこれた力になったんだと思います。

算数の文章問題に苦しんだとき、涙をこらえながらも机に向かい続けていたあなたの背中。どんなに大変でも、できない問題に逃げずに向き合っていたこと。そのひとつひとつが、あなたの成長そのものでした。

③ 完成お手紙例



できなかった問題が少しずつできるようになって、「前よりできるようになったよ」とうれしそうに教えてくれた日のことも、私は忘れません。

合格でも、不合格でも、私はあなたを心から誇りに思っています。

受験の結果より、ここまで毎日努力し続けたあなたの強さとやさしさが、何より大切な宝物です。

明日はいつも通りで大丈夫。

あなたなら大丈夫。

心から応援しています。

お母さんより